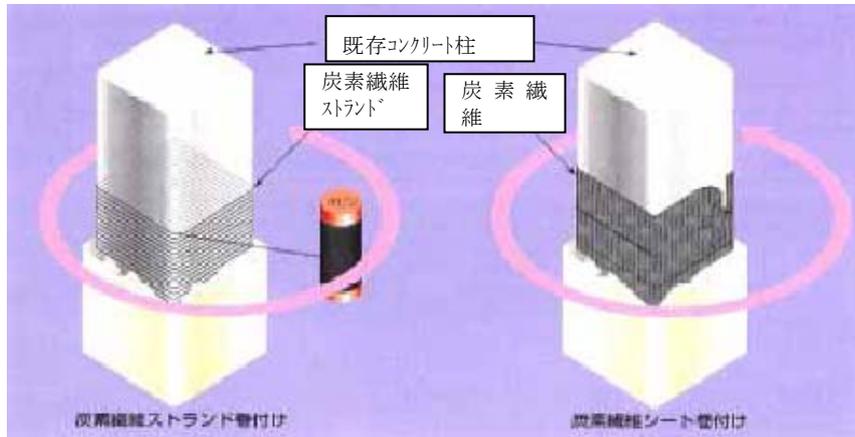


改修技術シート 05	
改修技術名	炭素繊維による既存構造物の補強「CRS-CL 工法」
連絡先	(株)大林組 担当：勝俣 英雄 住所 東京都清瀬市下清戸 4-640 電話番号 042-495-1013
URL	http://
技術概要	炭素繊維シートまたは炭素繊維ストランドにエポキシ樹脂を含浸させながら、既存の柱の外側に貼り付けあるいは巻きつけて、構造の曲げやせん断耐力と靱性を向上させる工法。 特長： ・既存柱の耐震性・耐久性が大幅に向上します。 ・補強による柱断面積の増加がほとんど無いので、建物の機能が変化しません。 ・炭素繊維は、軽く、強く、しなやかなので、扱いやすく施工が容易です。 ・単純な作業工程のため、きめ細かな品質管理ができます。 ・巻き足しができるので、設計基準が今後新たに改正されても対応が容易です。
適用範囲	①RC 造および SRC 造、②ラーメン構造、③RC 造：6 階建てまで、SCR 造：12 階建てまで、④コンクリート強度 13.5N/m ² 以上
備考	参考文献：小畠克朗、炭素繊維を用いた既存構造物の耐震補強、建築防災 '95.10
事例	・分譲マンションもあるが、事務所等の実績が多い。
類似技術	CRS 工法・煙突補強
工業所有権 (技術認証等)	・建防協発第 2268 号 CRS-CL 工法
コスト	備考 (適用条件等)
施工期間	約 3～4 日/柱部材 1 本 (仕上げ撤去・仕上げ工事を除く) 備考 (適用条件等) 下地撤去・サンダー掛け 1 日、下地調整 1 日、CF シート貼り付け 1 日
居付工事の可否	「可」又は「否」を記入 条件付可 備考 (必要退避日数等)
居住者や周囲への影響 (工事中)	(振動、騒音、粉じん、臭気等の影響、必要となる対応策について) 特に無
実績等	<input type="checkbox"/> 自社独自の技術 (特許等： <input checked="" type="checkbox"/> 取得済み、 <input type="checkbox"/> 出願中、 <input type="checkbox"/> 特になし) <input type="checkbox"/> 部分的に独自のノウハウ有り <input type="checkbox"/> 一般的な技術 (他社でも類似工法を展開) ----- 年間受注： 件程度

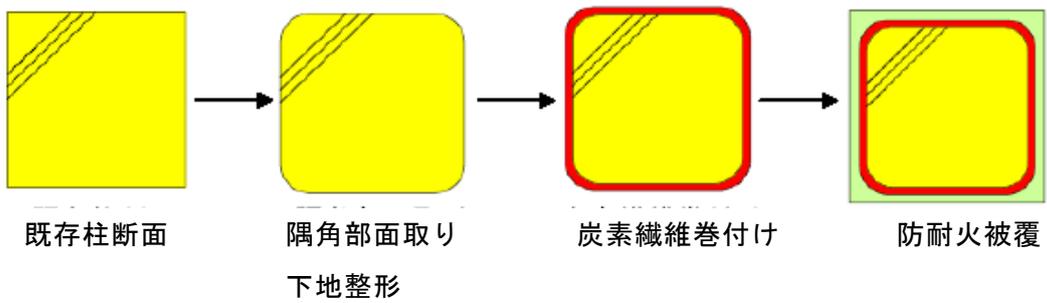
図面・写真等



炭素繊維の巻付け工法



炭素繊維巻付け状況



施工手順概念